

豪雨対策の取組みについて

1 基本的な考え方

本市では10年に1度の降雨（1時間あたり53mm）に対して、浸水のない雨に強いまちを目指して積極的に雨水整備を進めてきた。

令和3年度からは、「北九州市上下水道事業中期経営計画2025」において、新たに「重点整備地区」（16地区）を設定し、本市における過去最大規模の降雨（1時間あたり70mm）に対して、床下浸水が概ね解消できるように、より一層効果的に雨水整備を進めている。

さらに、自助・共助の促進に向けたソフト対策を充実して、市民の防災意識向上を図り、災害に強い安全・安心なまちづくりを進めている。

2 浸水被害の最小化（ハード対策の取組み状況）

資料1-1~2

<中期経営計画における目標>

令和7年度までに重点整備地区（16地区）のうち、9地区の整備完了

<目標における進捗状況>

（完了） 2地区：篠崎1、天籟寺

（工事中）4地区：門司駅前、長野津田、昭和町、今町1

（設計中）3地区：上葛原2、沼本町、木町2

3 自助・共助の促進に向けたソフト施策の充実

○大雨への備えの周知など

- ・市政だより、広報誌（くらしの中の上下水道）、出前講演
- ・豪雨対策事業 PR 動画（YouTube）、キッズサイト（ホームページ）
- ・土のうの備蓄、配備（各区）
- ・水位計の設置（4箇所）・増設

資料2-1~3

新規

○「内水浸水想定区域図」の作成・公表

- ・想定最大規模降雨（1時間あたり153mm）におけるリスク情報を公開
- ・北九州市における過去最大規模降雨（1時間あたり70mm）におけるリスク情報を公開

資料3-1~3

新規

○「雨水タンク」設置の助成制度の検討

- ・各家庭で取組むことが出来る浸水対策として雨水タンクの普及促進を図るため助成制度を検討

将来像 1 市民生活を支える強靱な上下水道をつくる

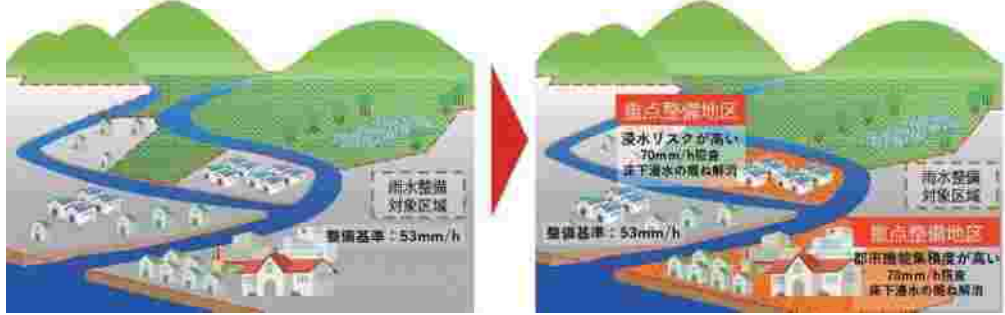
重点施策 1-1 上下水道施設の長寿命化と改築・更新

重点施策 1-2 豪雨対策の拡充・強化

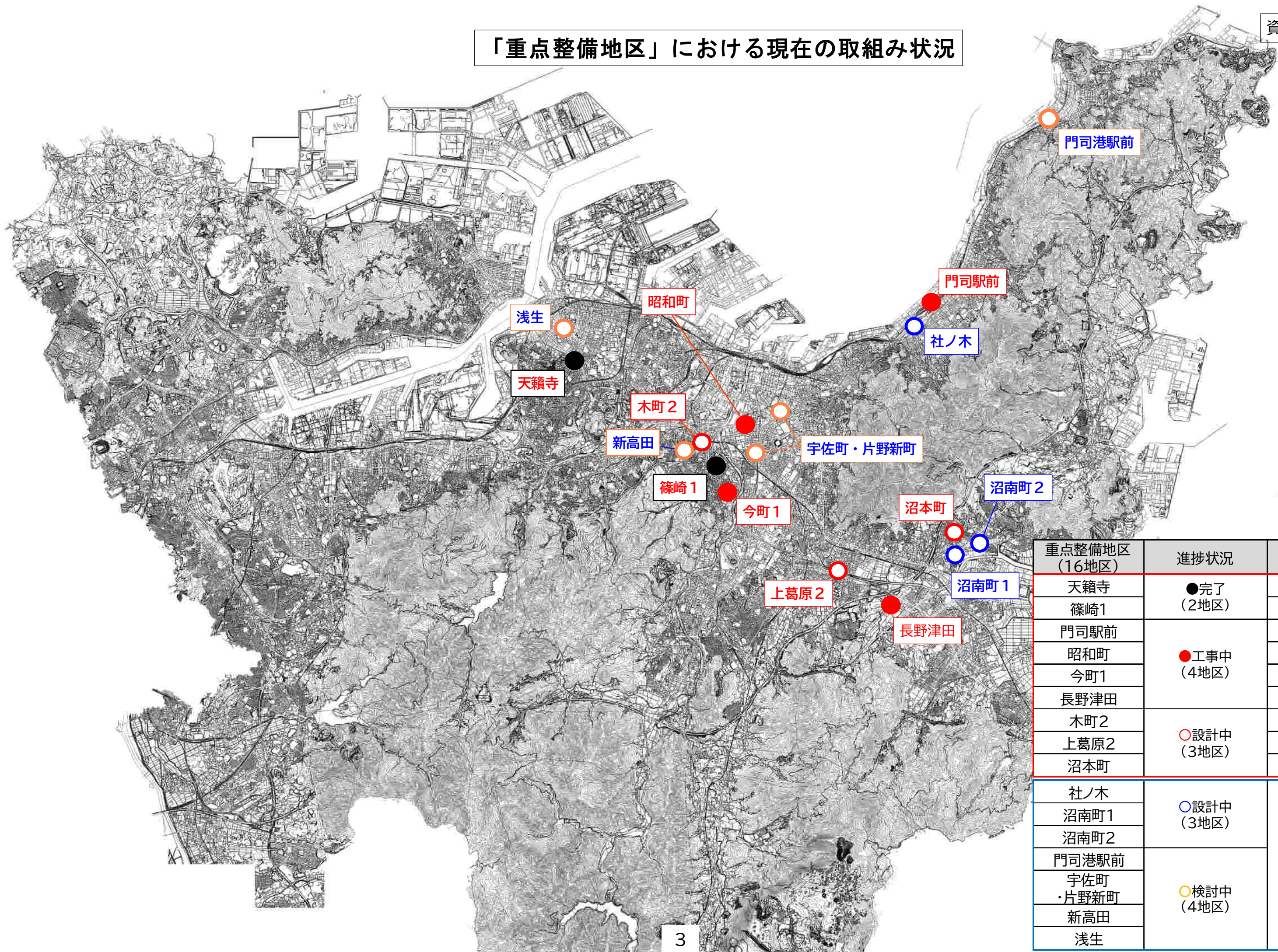
重点施策 1-3 震災対策の拡充・強化

重点施策 1-4 危機管理体制の充実・強化

【下水】

事業名	1-2-1 浸水被害の最小化				
取組内容	<p>これまで、本市では10年に1度の降雨（1時間あたり53mm）に対して、浸水のない雨に強いまちづくりを目指して効率的に雨水整備を進めてきました。</p> <p>これからは、近年、局地化・集中化する豪雨から市民の生活を守るため、「浸水リスク」や「都市機能集積度」を定量的に評価したうえで、新たに「重点整備地区」を設定し、より一層効果的な雨水整備を進めます。</p> <p>なお、「重点整備地区」については、現行基準に基づき、地形や雨水の流れ、既存の雨水管やポンプ施設などの排水能力を十分に検証しながら、本市における過去最大規模の降雨（1時間あたり約70mm）に対して、床下浸水が概ね解消できるように取り組みます。</p> <p>【重点整備地区】（16地区）</p> <p>門司区 門司港駅前、門司駅前、社ノ木 小倉北区 昭和町、片野新町・宇佐町、新高田、木町二丁目、篠崎一丁目、今町一丁目 小倉南区 長野津田、沼本町、沼南町一丁目、沼南町二丁目、上葛原二丁目 戸畑区 天籟寺、浅生</p> 				
目 標	重点整備地区（16地区）のうち、9地区の整備		R元実績 -	R7末目標 完了	
目標の設定根拠（参考）	国が示す雨水管理総合計画策定ガイドライン（案）に基づき、基本計画期間（R3～R12）で重点的に整備を行う16地区のうち、半数以上に当たる9地区の整備を行います。				
年次計画	R3	R4	R5	R6	R7
重点整備地区の雨水整備	天籟寺	篠崎一丁目 今町一丁目	門司駅前 昭和町	長野津田	木町二丁目 沼本町 上葛原二丁目
効 果	浸水被害が軽減され、雨に強い安全なまちづくりに貢献します。				

「重点整備地区」における現在の取組み状況



重点整備地区 (16地区)	進捗状況	整備完了 予定年度
天籟寺	●完了	R3
篠崎1	(2地区)	R4
門司駅前	●工事中 (4地区)	R5
昭和町		R5
今町1		R5
長野津田		R6
木町2	○設計中 (3地区)	R5
上葛原2		R7
沼本町		R7
社ノ木	○設計中 (3地区)	R8~R12
沼南町1		
沼南町2		
門司港駅前	○検討中 (4地区)	
宇佐町 ・片野新町		
新高田		
浅生		

ホームページや市政だよりを活用した周知について

○上下水道局ホームページ【事例：水のうの紹介～逆流防止対策～】

○市政だより【豪雨への備えについて（令和4年6月1日号）】

課名	電話番号	メールアドレス
総務課	0570-933-1891	total@city.kanagawa.lg.jp
企画課	0570-933-3434	keikaku@city.kanagawa.lg.jp
市民課	0570-931-3031	city@city.kanagawa.lg.jp
総務課	0570-931-5926	total@city.kanagawa.lg.jp
危機管理課	0570-933-1891	crisis@city.kanagawa.lg.jp
危機管理課	0570-933-3434	crisis@city.kanagawa.lg.jp
危機管理課	0570-931-3031	crisis@city.kanagawa.lg.jp
危機管理課	0570-931-5926	crisis@city.kanagawa.lg.jp

北九州市で行っている豪雨対策事業を市民の方にPRするため、動画を作成しました。

動画はYouTubeチャンネル「北九州市上下水道局下水道部」で公開中ですので、ぜひご覧ください。

▼YouTubeチャンネル



下水道管をスケートボードで走ってみた

普段は入ることができない雨水貯留管（直径3m、延長約1.5km）の中を、スケートボードで滑走しました。



大雨を謎の地下トンネルに追い詰めろ！

浸水被害から街を守る雨水貯留管の役割を、バイクの追走劇に見立てた動画です。



大雨から街を守る！昭和町雨水貯留管

雨水貯留管の役割を、ドローンの映像やイラストを用いながら説明しています。



360度VR映像で体感！雨水貯留管

北九州市上下水道局のキャラクター“スイッピー”と一緒に、雨水貯留管内を探検したり、クイズに挑戦できます。



大雨への備え 北九州市の豪雨対策も紹介

市による豪雨対策や、市民の皆様の日頃から備えていただきたことを紹介しています。

北九州市 上下水道局

キッズサイト

～わたしたちの水道と下水道～

スマホ・タブレットで
水道・下水道について
楽しく学べるよ!



はじめまして
ぶるん
です



まなぶ 上下水道のしくみ

みんなは、上下水道のことをどれだけ知っているかな？上下水道のしくみやしごとについて、ぶるんといっしょに楽しく学ぼう！



まもる できること

くらしを支える大切な水道と下水道を守るために、わたしたちができることを見て、考えて、やってみよう！



せかい いっしょに考える

SDGsと上下水道のつながりや、世界の上下水道を良くするための北九州市の取り組みを紹介するよ。



クイズ いくつ解けるかな？

水道編 下水道編 れきし・海外編の3コースのクイズにちょう戦して、きみも上下水道マスターをめざそう！



さがす デザインマンホール

ポケットモンスターやギラヴァンツ北九州などのデザインマンホールを紹介。みんなは、いくつ見つけれられるかな？



キッズサイトに
いますぐアクセス！

←または↓からアクセスしてね。
<http://kids-kitaqwater.com>

YouTube で動画公開中！

浄水場や浄化センターのしくみや上下水道のしごと、実験や工事の様子などを動画でわかりやすく紹介しているよ！

<https://www.youtube.com/channel/UCe1W1NgAd6oahI-Rct76MAw>





令和5年5月17日
北九州市上下水道局

内水浸水想定区域図を公表します

～ 激甚化・頻発化する豪雨に備えて ～



令和3年度の水防法の改正により、想定される最大規模降雨である 153mm/h(九州地方で観測した最大降雨)に対して、「内水浸水想定区域図」の作成が必要となりました。

このたび、想定される最大規模の降雨(153mm/h)が市内全体に降った場合に、
内水氾濫により浸水が想定される範囲や水深をまとめた「内水浸水想定区域図」を作成しました。

また、独自の取組みとして、本市における過去最大規模の降雨(70mm/h)の「内水浸水想定区域図」もあわせて作成しました。

この「内水浸水想定区域図」は、上下水道局ホームページ等でご確認いただけます。

1 概要

公表日 令和5年5月17日

公表内容 内水氾濫によって浸水が想定される範囲と水深

対象降雨 1時間に153mm(想定最大規模の降雨)

1時間に70mm(北九州市における過去最大規模の降雨)

公表範囲 市街地(合流地区)を中心に約 7,500ha

公表場所 北九州市上下水道局ホームページ(内水浸水想定区域図)

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/suidou/s01101096.html>

地域ポータルサイト「G-motty」(内水浸水想定区域図)

<https://gmottygyosei-kitakyushu.opendata.arcgis.com/>

2 作成にあたって

- ・市内の地形、雨水排水施設(雨水管、排水路、貯留施設、ポンプ施設など)や放流先の河川情報をもとに作成したものです。
- ・河川からの外水氾濫(洪水)は起きていない前提です。
河川の外水氾濫(洪水)については、各河川の洪水ハザードマップをご覧ください。

※

内水氾濫:大雨で下水道管や水路がいっぱいになり、雨水ますなどから水があふれること(河川が近くにない場合でも発生する場合があります)

外水氾濫:大雨で河川の水位が上昇し、堤防を超えることや堤防が決壊することで河川の水があふれること



問い合わせ先

北九州市上下水道局下水道部下水道計画課

西田(課長)、麻生(係長)

電話 093-582-2480